

# 教育センターだより

# 3月



429号 令和8年3月2日発行

砺波市教育センター HPはこちら

〒939-1398 砺波市栄町7番3号

TEL 33-1559 FAX 33-1157

E-mail tonami-ec@tonami-city.ed.jp



## となみ授業スタンダードⅣからⅤへ

日ごとに暖かな日差しが増し、春の訪れを感じる季節となりました。今年度の研修会では、多くの先生方が課題を「自分事」として捉え、積極的にアウトプットされる姿が大変印象的でした。各校で「見方・考え方」を働かせた学びが育まれるとともに、保認小中の連携が深まり、校種を越えて子供を支え合う輪が広がったことを嬉しく思います。

さて、令和8年度より「となみ授業スタンダード」は「Ⅴ」へとアップデートいたします。今回の改訂では、以下の柱を大切にしています。

○中核的な概念を明確にし、子供が「見方・考え方」を働かせながら自ら学びを進める喜びを味わえる授業を目指します。

○タブレットや思考ツールを子供が自己選択して使いこなすとともに、生成AIを活用した教材研究や授業づくりにも新たに挑戦していきます。

新しいスタンダードが、子供たちの「わくわく」を引き出し、自立した学習者を育む一助となることを願っております。

となみ授業スタンダードⅤ	
砺波市教育センター	
【自立した学習者を育てるために】	
①中核的な概念を明確にした <b>単元構想</b> ②自己選択・決定の時間を確保し、 <b>学びを差しむ子供の見取り</b> ③ <b>生成AI</b> を使った教材研究や、授業の中での活用 <b>に挑戦</b>	
④見方・考え方を働かせながら、自分で学びを進める。 ⑤ツールを有効活用する。	
主体的・対話的で深い学びを築くポイント (主体的・対話的) (深い学び)	
<b>導入</b> 「考えてみたい」と思える学習課題の共有 【意欲が高まる学習課題】 日常生活との関連 既習事項・経験とのずれ 【見通し】 前置内容(系統性)や前時の復習、類似経験の想起、考えの視点の提示 ・前学習の学びの「繋げようだ」を自然に、学び合いに入る。	①学び方の共有 ・ゴールの姿 ・どのように ・時間配分
<b>学び合い</b> 個の学びを深めるための場の工夫 【自己調整】 ・自己選択・決定して学習する時間を少しずつ長くする。(5分、10分、25分等) ・組と母ののために学びが、自己決定するよう促す。 ①一人で、思い通りに進んで考えをもち ②必要な時に人々と交流し、考えを深める ③悩んでいる人に助言し、考えをより明確にする 【全体で繋ぎ合う場】 ・必要に応じて助け、教師はファシリテーターとなる。	②知識の概念的構築 ・複数の事実を一般化 ③教師の見取りと出場 ・出ている子供へ意欲的な問いかけ ・見方・考え方を働かせている児童等の観察付け ・子供が自らする授業等の情報の構築 (正確で信頼できる情報)
<b>まとめ・振り返り</b> ④自分の言葉でまとめる ・悩んでいる子供へ意欲的な問いかけ	⑤考えの振り返り ・メタ認知する振り返り ・導入時(前時)の考えとの振り返り
<b>まとめ</b> 【まとめ】 本時の学習詳細に対するまとめ <b>振り返り</b> 【振り返り】 学習内容や学び方、家で学習したいこと等の振り返り 例「〇〇さんの考えを聞いて、驚く発見があったよ」「〇〇さんの学び方が参考になった。次に生かそう」「家でもう少し難しい問題にチャレンジしよう」	【心理的安全性の高い職員室】 ① 居場所があり、あたたかみを感じる職員室 ② 分らないことも自由に相談できる職員室

## 砺波市小中高校生徒指導連絡協議会

期日：令和8年2月4日(水) 場所：砺波市役所

第2回砺波市小中高校生徒指導連絡協議会の理事会及び協議会を開催しました。協議会では、庄川中学校・庄東小学校の実践発表の後、意見交換を行いました。また、西部教育事務所主任生活指導主事 渋谷圭祐様より、「その『空気』子供たちを守っていますか?」と題して、ご講演いただきました。不登校児童生徒を減らすためには、一番長く過ごす学級の心理的安全性を高めること、授業改善を推進すること、小中の取組が分断しないよう小中の連携を大切にする事等の重要性を話していただきました。



# 幼児教育・小学校教育接続推進研修会

期日：令和8年2月18日（水）

場所：出町小学校

○研修内容：グループ協議、教育長講話



前半は、校区ごとに分かれて、各所・園・学校での取組が子供にとってよりよい接続になるように情報交換をしました。

後半は、所・園の先生方同士、小学校の先生方同士でグループをつくり、テーマに沿って意見交換をしました。



# 初任者研修会

期日：令和8年2月26日（木）

場所：砺波まなび交流館



初任者研修の締めくくりとして、この1年の苦労や成長を語り合いました。試行錯誤の連続だった日々を振り返り、互いの成長を認め合う時間となりました。

## 【振り返りより】

- ・1回目の研修では緊張して同期とも話せませんでした。日々の授業や研修を通して自信ができました。今日の研修では、自分の成長も悩みも笑顔で話すことができました。
- ・1年間を振り返り、周りの方々に助けていただいて今日までやってこられたと改めて実感しています。今後は、自分がしてもらったように、これから出会う後輩たちを支えていきたいです。

